



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -



人類に
奉仕する
ロータリー

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

奉仕と友情

2016-2017 RI会長メッセージ

第1254回例会 2017年5月17日 No.1224号

会長時間



会長 賀谷 俊幸

皆さんこんにちは！ 本日の例会に 東京中央RC 北崎隆様、広島北 古田裕三様、広島西 上野純一様、広島中央 赤羽克秀様、参加いただきまして有難うございます。ごゆっくりお楽しみください。さて本日の卓話は広島ドラゴンフライズの浦社長をお招きし、始めて間もない日本バスケットボールのプロリーグのお話を伺うことにしています。

ご存知のように広島ではプロ野球「CARP」、プロサッカー「サンフレッチェ」、が地元で定着し大きな経済的効果、スポーツ振興効果、をもたらしています。特にCARPについては現在なかなか入場チケットも取れない状況で大変な人気です。CARPに限らず広島地区のスポーツに対する情熱、人気は他都市にはないものがありスポーツ大国と言えらると思います。その中でバスケットの広島ドラゴンフライズが創設されたことの意味は大きなものであり広島地区だけでなく全国に響く人気が出るよう祈っています。また広島北ロータリーの山坂社長も後援会の会長をやられていることでもあり協賛企業も益々増え経営基盤の拡大がはかられることを祈っています。また本日の卓話を聞くことを楽しみにしております。よろしくお願ひいたします。本日はスポーツのことを会長時間といたしました。

今回の例会(5月24日)		次回の例会(5月31日)	
来賓卓話 広島修道大学 教授 矢野 泉 様		来賓卓話 広島市教育委員会 教育長 糸山 隆 様	
出席報告 (例会運営委員会)	来客者紹介 (親睦家族委員会)	幹事報告 (山田和弘)	
5月17日(水)出席者	5月17日(水)出席者	■お知らせ ・次回の例会よりクールビスを開始致しますので、お知らせいたします。	
会員総数 51名 出席会員 41名 欠席会員 10名 ご来賓 2名 ご来客 4名 ゲスト 0名	東京中央RC 1名 広島北RC 1名 広島西RC 1名 広島中央RC 1名		



.....SMILE BOX

賀谷俊幸 会員、鈴木大次郎 会員、山田和弘 会員

広島ドラゴンフライズ浦社長様、瀧本様、ようこそおいで下さいました。本日の卓話よろしくお願ひいたします。陵北RCへのご入会お待ちしております。

石川貴与和 会員

浦さん今日の卓話楽しみにしています。

榎木亮次 会員

4月29日広島14ロータリークラブ合同懇親ゴルフ大会が広島カンツリー倶楽部西条コースで開催され参加致しました。216名の競技参加者で、夜のミーティングも併せて大変盛り上がりました。団体戦はホストの広島ロータリークラブさんが優勝されました。個人の部で、私は初参加の幸運でハンディに恵まれて好成績を上げる事が出来ました。(大枚)

当日計	21,000円	累計	882,536円
-----	---------	----	----------

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】賀谷 俊幸 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【TEL】082-221-4894

【幹事】山田 和弘 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/

【FAX】082-221-4870

来 賓 卓 話

広島ドラゴンフライズ 代表取締役社長
浦 伸 嘉 様

【ご挨拶】

皆さん、こんにちは。ご紹介にあずかりましたプロバスケットボールクラブ、広島ドラゴンフライズの代表取締役社長の浦伸嘉と申します。この度は株式会社森脇工務店の小林康起社長よりご紹介頂きまして、本日卓話をさせて頂けることとなりました。実は、小林社長とは12～13年程前から交流をもたせていただいております。小林社長が成年男子の広島県国体チームの監督をされていた際に選手として招集して頂いたのがきっかけなのですが、それ以来多くの場面でのお力添えを頂いており、今日まで師弟関係を結ばせて頂いております。



【チーム状況】

私ども広島ドラゴンフライズについてお話をさせていただきます。広島ドラゴンフライズは、広島をホームタウンとしたプロバスケットボールクラブで、誕生して3年目でございます。去年の9月に新たなプロバスケットボールリーグ「Bリーグ」が誕生し、我々ドラゴンフライズは2部リーグにあたるB2からのスタートとなりました。現在チームは来季のB1昇格をかけ、プレーオフで戦っております。先日(5/13, 5/14)行われた島根サノオマジックとのプレーオフ準決勝では惜しくも敗退してしまいましたが、B1昇格への可能性はまだ残っています。5/20に行われる3位決定戦に勝利し、続く5/28の入れ替え戦でB1のチームとの直接対決を制することでB1に昇格することができます。最大で残り2試合、厳しい戦いになると思いますが、ぜひとも勝利しB1昇格を達成してみせますので応援の程、何卒よろしく願いいたします。

【卓話 ～バスケットボールの起源～】

続いて、バスケットボールという競技について、少しお話いたします。バスケットボールは1891年、アメリカで誕生しました。考案者はカナダ人の体育教師、ジェームズ・ネイスミスさんという方で、「冬季に室内で行うことができ、かつ競技性の高いスポーツを」ということで考案されたのがバスケットボールです。起源はアメリカンフットボールにありますが、安全性を確保するため「ボールは持って走らずドリブルで」、レクリエーション性を高めるため「トライはシュートへ」など様々なルールが考案され、その競技性を高めていきました。

現在世界における競技者人口は他のどのスポーツよりも多く、4億5,000万人存在すると言われております。プロスポーツとしての人気も世界的に高く、特に世界最高峰の米プロバスケットボールリーグ「NBA」の決勝戦ともなるとその試合の再生視聴回数は50億回に上ります。では日本のバスケットボールはどうかと言いますと、競技が伝わったのが1908年です。それから110年近くたつ現在、国内競技者人口は62万人おり、サッカーに次ぐ第2位となっております。しかし世界大会での結果をみると、日本男子代表チームは残念ながら1976年以降、オリンピックへの出場を果たしていません。この状況を打破するため、2つに分かれていた日本のリーグが統一され、2016年9月、Bリーグが誕生いたしました。日本での競技者人口の多さをみてもわかる通り、将来的にはプロ野球、Jリーグに引けをとらないプロリーグになっていくだろうと思っております。

そのような中で、広島ドラゴンフライズは中国地方に2つしかないBリーグ加盟チームの一つとして、広島の一層の盛り上げに貢献したいと思っております。広島東洋カープさん、サンフレッチェ広島さんがスポーツの力で広島を盛り上げているように、第3の広島のプロスポーツクラブとして、地域に密着し、皆様の生活に活気を与えられる存在になりたいと考えています。そのためにも必ずB1昇格を果たしますので、ドラゴンフライズへの応援を是非よろしく願い致します。それでは、ここから映像でドラゴンフライズの今シーズン後半戦のハイライトをご覧頂きたいと思っております。

来 賓 卓 話



ロータリー財団表彰

小川 嘉彦 会員がマルチプル ポール ハリス フェロー2回目の表彰を受けられました。
おめでとうございます。

遠来のお客様

東京中央ロータリークラブ北崎隆様がメイクアップにお越しになりました。当クラブのバナーを贈呈しバナー交換を行いました。ありがとうございます。